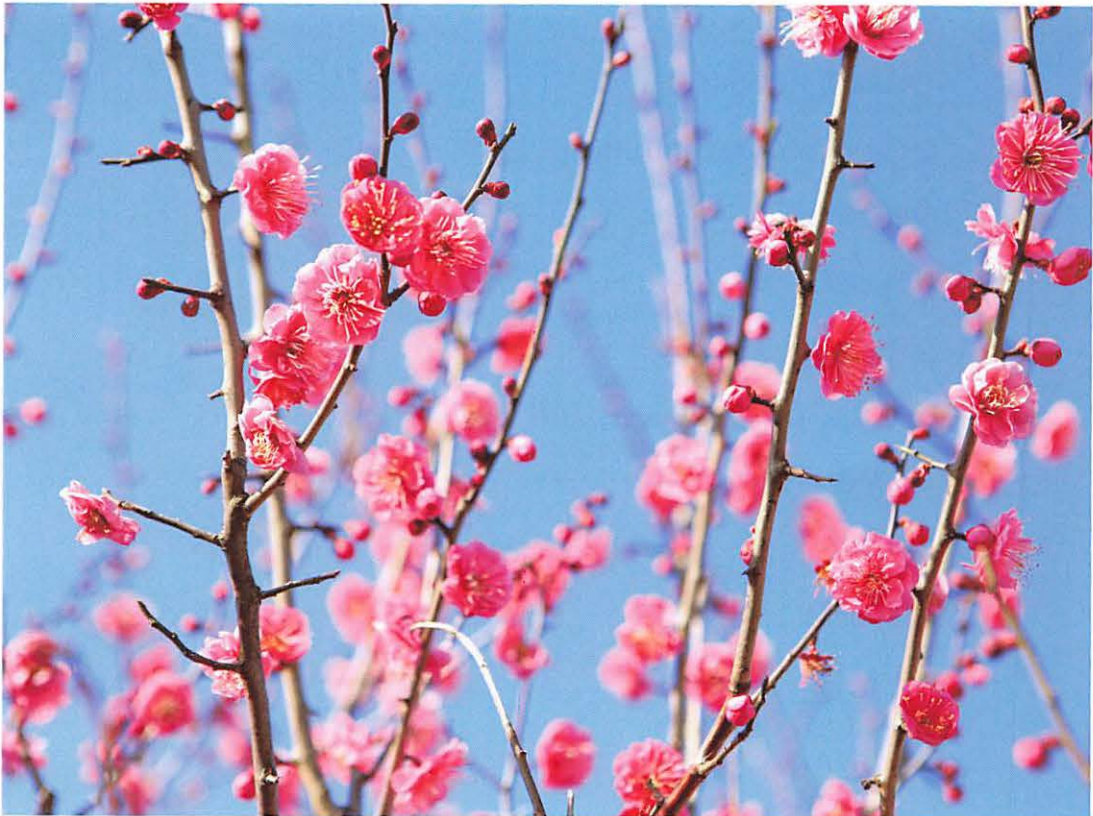


光市医師会報

No.464

(令和7年 新春号)



写真提供：光市

光市医師会

<https://bit.ly/3P3IZm1>

目 次

光市医師会報 No.464 (令和7年 新春号)

1. 表紙	
2. 学術講演会	1
令和6年度第5回学術講演会	1
令和6年度第6回学術講演会	1
3. 第18回つながる輪ひかり研修会	1
4. 理事会報告	2
5. 月例会報告	13
6. 会員の異動	13
7. 緑友会コンペ	14
8. これからの行事予定	15
9. 休日診療所	15
10. 編集後記	16

令和6年度 第5回
光市医師会学術講演会

2024年10月22日(火)
19:00～20:00
光商工会館2階 大会議室

特別講演 19:00～20:00

「101例の実臨床データで評価する経口セ
マグルチド ～糖尿病のある人を守るた
めに私たちができること～」

座長 いのうえ内科クリニック

院長 井上 祐介 先生

演者 あやめ内科

院長 綾目 秀夫 先生

第18回
つながる輪ひかり研修会

令和6年11月14日(木)
19:00～20:00
光市総合福祉センター
(あいぱーく光)

演 題:

在宅医療の果たすべき役割
～最後まで自分らしく暮らし続けられる
地域を目指して～

講 師:

周南ホームケアクリニック

院長 山形 恭康 先生

参加者数:170名

令和6年度 第6回
光市医師会学術講演会

2024年11月26日(火)
19:00～20:10
光商工会館2階 大会議室

製品紹介 19:00～19:10

選択的P2X3受容体拮抗薬/咳嗽治療薬

「リフヌア錠45mg」 杏林製薬株式会社

特別講演 19:10～20:10

「喘息の吸入デバイス選択の考え方

～吸気流速、年齢、Small airway
dysfunctionを考える～」

座長 光市立光総合病院 副院長 循環器内科

部長 中村 安真 先生

演者 徳山中央病院 呼吸器内科

主任部長 山路 義和 先生



理事会報告

令和6年度10月光市医師会定例理事会

日時 令和6年10月8日（火）午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館 光市医師会 事務局

出席 井上祐介会長、廣田 修副会長、前田一彦理事、田村健司理事、秋吉宏規理事
松島寛理事、河内山敬二理事、北川博之理事、谷川幸治理事
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 なし

議題：

I. 光市との合同協議会

II. 報告事項

1. 郡市医師会特定健診・特定保健指導担当理事及び関係者合同会議（10/3 秋吉理事）

1 県内保険者団体別特定健診実施率（平成30年～令和4年度：各年度調査時点）

【資料2-1】

国保は実施率が少なく、共済の実施率が多いとの結果

協会けんぽの伸び率が多いとの結果

2 山口県健康福祉部健康増進課 資料【資料2-7】

やまぐち健診（検診）受診総合促進事業

受診率は近年徐々に上昇してきているが、全国平均と比べて低く、更なる受診促進が必要（特定健診については全国順位42位：令和元年度、43位：令和3年度）。

県医師会・歯科医師会・薬剤師と連携し、「診療所・歯科診療所」においては問診後の説明等の機会を、「薬局」においては薬を手交する機会を活用し、啓発チラシ等の手交する情報提供や、各健診の受診勧奨を実施。

3 令和7年度標準単価（案）【資料4】

4 診療情報の活用（みなし健診）について【資料5】

本人同意に基づく検査データの活用について御協力いただきたい。

対象者：医療機関を受診しておられる方のうち、特定健診を受診していない方

情報提供：特定健診項目に該当する医療機関の診療情報を医療保険者（市町）へ提供
特定健診情報の利活用拡大：

能登半島地震では、避難先等において特に薬剤情報が活用されたとの実績がある

みなし健診の状況：

7市町において郡市医師会と連携のうえ実施中

60件（令和4年）のうち光市は2件

先進県との比較 岐阜県では3,826件（令和2年）

将来的な姿：

県内全域・同一条件での実施を目指す

前提条件として、情報提供料の県内統一が必要（情報提供料は2,200円～3,300円
（山口県）、岐阜県では3,696円）

2. 周南三市医師会役員会の日程について (井上会長)
令和6年11/13（水）19時からKASANE HIKARI
3. 山口県医師会との懇談会の日程について (井上会長)
WEBでの開催についての要望意見有り
4. 退会会員について (井上会長)
板垣医師より退会申請あり

以上を報告した。

Ⅲ. 協議・承認事項

1. 令和6年9月能登半島豪雨への医療支援金について (井上会長)
前例に沿い金10万円寄付で承認
2. 周南三市医師会役員会及び山口県医師会との懇談会の協議事項について (井上会長)
特に意見無し
3. 入会会員 (井上会長)
長島一記医師 C会員入会
4. 光市に市民からの新型コロナワクチンのメーカーの問い合わせについて (井上会長)
光市HPに掲示せずに市民自らが各医院に各自問い合わせること了承

以上を協議・承認した。

令和6年度11月光市医師会定例理事会

日時 令和6年11月12日（火）午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館 光市医師会 事務局

出席 井上祐介会長、廣田 修副会長、田村健司理事、秋吉宏規理事
松島寛理事、河内山敬二理事、北川博之理事、谷川幸治理事
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 前田一彦理事

議題：

- Ⅰ. 報告事項
1. 令和6年度第1回群市医師会会長会議 (10/17 井上会長)
1. 中央情勢報告 災害医療（災害対策）について

能登半島地震でJMATが派遣され（県内は4チーム）された。現地でのJMATに対する認識が低かった。今後の論点として統括JMAT機能の強化、JMAT研修を受けていない人たちに幅広く参画してもらうための方策、被災地の都道府県医師会や郡市区医師会の支援、JMATの類型化、が挙げられた。

2. 中国四国医師会連合分科会報告（後日県医師会報に掲載）

第1分科会

A 医療政策：2024年度診療報酬改定の影響について

B 災害・救急：地域における救急医療の課題とその解決に向けた取り組み

第2分科会

A 地域医療：地域医療構想調整会議の総括

B 医療介護の連携：ACP普及のための各県の取り組みは？

第3分科会

A 勤務医：医師の働き方の適正化に向けた取り組みについて

B 医師会の組織強化：会員数増強について～近年の会員数減少に対する各県の具体的な取組とその成果～

第4分科会

A 学校保健：学校心臓健診について

B 子ども医療：①ヒトパピローマウイルスワクチン接種の接種状況 ②新設された「1カ月児」と「5歳児」健康診査事業助成の現状と問題点

3. 令和7年度の県の施策・予算措置に対する要望について（資料3）

4. 郡市医師会からの意見、要望（資料4）

2. 令和6年度第2回山口医師連盟執行委員会（10/17 井上会長）

1. 日本医師連盟執行委員会について

7月9日

日本医師連盟人事 原案通り承認

「かまやち さとし」支援活動に関する日医連からの要請

各県・各郡市区医師連盟に担当者の選任（済）

挨拶廻り、集会の開催、周知 10月10日～11日 県内医療機関等訪問済

来春以降集会の開催

各県・各郡市区医師連盟役員等による挨拶廻り 10月10日～11日 実施 他

広報関係 医師連盟ニュース（号外）、HPでの広報、室内用ポスター貼付（日医連から送付済）、名刺の活用（各県医連から配布済）、投票方法の周知徹底（個人名の投票は4分の1にとどまっている。参議院比例区は個人名の記載が多い人から当選する仕組みであることを周知する必要がある）女性部・女性医師の会による活動、若手医師の会による活動

7月23日

日本医師連盟交付金について 昨年通り負担金の30%を交付（予定額約600万円）

2. 第27回参議院議員比例代表選挙について

釜谷候補の推薦決定（日本医師連盟 1月30日 山口県医師連盟 2月15日）公認
決定 自由民主党 7月25日

3. 第50回衆議院議員総選挙について

選挙区1区 高村正大候補 2区岸信千世候補 3区 林芳正候補 比例代表選挙は
政権与党の自民党・公明党を応援する

3. 令和6年度第2回地域医療支援病院運営委員会 (10/21 井上会長)

令和5年度実績報告 徳山医師会病院（IB）徳山中央病院（CB）

1. 紹介率・逆紹介率等 *（）は5年度4-9月

IB 紹介率 92.6%（93.6%）逆紹介率 64.2%（93.3%）平均在院日数 16.7日
（17.7日）病床利用率 60.8%（67.6%） *看護師が多数退職し1病棟休み

CB 紹介率 81.8%（78.3%）逆紹介率 138.3%（136.7%）平均在院日数 11.8日
（12.0日）病床利用率 90.2%（88.3%）

2. 救急車または患者搬送用自動車により搬入した救急患者数

IB 救急車290人（277人）患者搬送用自動車 267人（284人）

CB 救急車2915人（2887人）ヘリ搬入数 8件（5件）ヘリ搬送数6件（3件）

3. 地域の医療従事者の資質向上を図るための研修

IB 開催回数 12回（9回）参加人員 1908人（2439人）

CB 開催回数 8回（8回）参加人員 385人（313人）

1. 医療機器等の共同利用

IB CT 3110（2980）MRI 2008（1774）RI 181（100）骨塩定量 12（22）

CB CT 1520（1305）MRI 691（778）PET-CT 145（184）RI 172（196）
骨塩定量 72（49）

*CB 医療連携登録医療機関と登録医師数 9月現在86機関、91人（前年度は99機関、
105人）全体を把握しているわけではないが閉院に伴うものと考えている。

4. 令和6年度光市防災会議 (10/31 井上会長)

以上を報告した。

Ⅱ. 協議・承認事項

1. 2月理事会の日程について

(井上会長)

2月4日開催予定で承認

以上を協議・承認した。

令和6年度12月光市医師会定例理事会

日時 令和6年12月10日（火）午後7時00分より午後8時00分

場所 光商工会館 光市医師会 事務局

出席 井上祐介会長、廣田 修副会長、秋吉宏規理事、前田一彦理事
松島寛理事、河内山敬二理事、北川博之理事、谷川幸治理事
守友康則監事、藤田敏明監事

欠席 田村健司理事

議題：

I. 報告事項

1. 周南三市医師会役員会（11/13 井上会長）

議事

1. 令和7年度要求額について

2. 徳山医師会からの議題

①妊婦一般健康診査費用の追加助成に関する要望

②挙児希望女性ならびに妊婦における葉酸希望者への葉酸サプリメント無料配布に関する要望

③診療所での救急患者受け入れ時の公費助成について

④予防接種の公費助成ならびに健康診断の充実について（小児科）

⑤带状疱疹予防ワクチンの助成対象年齢拡大について

⑥周南医療圏地域医療介護連携システムについて

令和6年3月31日に休止 運営費残高1,485,344円を情報提供病院（光総合、周南記念、徳山中央、新南陽市民、徳山医師会）へそれぞれ300,000円ずつ寄付した。

⑦徳山医師会病院での検査について

MRI（3テスラ）CT（80列）RI 等 比較的早い日程で検査可能 徳山医師会事務長まで電話で連絡してほしい。

⑧周南市休日・夜間診療所への出務依頼

3. 光市医師会からの議題

レセプトの医師会での取りまとめについて 件数が減っている 送料負担は増今後継続するか？

取扱例数

徳山医師会：国保91→88→83件 支払基金44→27→17件

医療機関の負担金は年3,600円（病院 4,800円）/年

送料 12.720→12.720→14.890円

下松医師会：国保42→39→37件 支払基金 22→9→5件
負担金なし

送料 14.920→14.920→17.090円

光医師会：国保 33→33→32件 支払基金 18→10→6件
負担金なし

送料 16.120→16.020→18.190円

健診データの郵送もあり、このまま継続することとなった。

2. 郡市介護保険担当理事協議会 (11/14 河内山理事)

議題1：第八次やまぐち高齢者プランについて

- ・「第七次山口高齢者プラン」を見直し、「第八次山口高齢者プラン」を策定
- ・計画期間は令和6年度から令和8年度までの3年間
- ・計画のポイント

市町との連携によるサービス提供体制の整備や介護サービスの質の向上に向けた取組の推進
認知症の人の視点に立った施策の推進と社会参加の推進により、認知症の人や家族が希望を持って暮らせる地域づくりの推進

福祉・介護ニーズに対応するため、介護現場の生産性の向上を推進

- ・本県の高齢者を取り巻く現状と将来推計

高齢化率は（R4・2022）35.2% （R7・2025）36.0% （R22・2040）40.0%と今後も上昇が予想される。

75歳以上の要支援・要介護認定者数もR17・2035年までは増加することが見込まれており第八次やまぐち高齢者プラン中も増加していく見込みとなっている。

- ・介護人材の需給推計

R8・2026年2749人、R22・2040年には2816人の介護職員の不足が見込まれており第八次プラン中も引き続き介護人材の確保が逼近の課題となっている。

- ・施策体系・具体的な展開 資料配布

第5 在宅医療・介護連携の推進…3 関係者が連携した総合的な在宅医療・介護サービスの提供→在宅医療に必要な連携を担う拠点を中心に医療・介護等の関係者の連携体制を構築
議題2：県訪問看護ステーションの活動状況について

- ・会員訪問看護ステーション数は104か所
- ・事業の概要

研修会が主体

本部研修 全ての県のステーションが集まって行う研修を年1回行っている。

スキルアップ研修 訪問看護師の質の向上のため行っている。

- ・本年度の大きな活動として、訪問看護総合支援センターを令和6年11月24日に開設予定

議題3：県介護支援専門員協会の活動状況について

- ・会員数は1400人弱
- ・高齢化が進み全国的に会員数は減少傾向
- ・活動は研修を中心に行っている。
- ・山口市、下関市で指定を受けてケアプラン点検支援事業を行っている。（ケアマネのケアプランが自立支援に資する適切なケアプランとなるよう助言、一緒に考える）
- ・ケアプラン点検を行うためのアドバイザーを養成している。（アドバイザー養成研修）
- ・市町村事務受託法人（市町村からの委託を受けて保険者事務…認定調査や照会等の事務の一部を実施する法人）を検討している。埼玉県、岡山県ではすでに行っている。

議題4：レカネマブ製剤に関するアンケート調査について

1回目 令和6年1月17日～2月16日

2回目 令和6年10月4日～10月22日

3. 郡市学校保健担当理事・学校医部会合同会議（11/21 松島理事）

協議事項

1. 令和7年度中国地区学校保健・学校医大会について
日時：令和7年8月24日（日）
場所：山口グランドホテル
2. 令和7年度学校医研修会・学校医部会総会・予防接種医研修会・学校心臓検診精密検査医療機関研修会について
日時：令和7年6月1日（日）
ハイブリット形式で開催 現地：山口県総合保健会館
3. 学校保健担当理事・学校医部会委員からの意見・質問について
 - ・不登校
 - ・いじめ、自殺
 - ・HPVワクチンの啓発
 - ・教員による性加害
4. 学校医活動記録手帳の活用について
提出状況 47% 光市医師会94%の提出あり 健康診断99%で実施された
5. 令和5年度学校検尿集計結果について
精密検査実施率（全県）小学校 70% 中学校 52%
（光市）小学校 54% 中学校 25%
6. 令和6年度中国四国医師会連合分科会について（報告）
日時：令和6年8月25日（日）
場所：広島県医師会館
詳細は山口県医師会報 令和6年10月号に掲載
7. 第55回全国学校保健・学校医大会について（報告）
テーマ：未来ある子ども達のために、いま学校医ができること

日時：令和6年11月9日

会場：シーガイアコンベンションセンター（宮崎市）

分科会 からだ・こころ（1）（2）（3）耳鼻咽喉科 眼科

シンポジウム テーマ：「学校医の魅力、やりがいとは何か」

8. その他

学校健康診断実施上の留意点について 資料配布

4. 第2回健康づくり推進計画市民協議会（11/21 井上会長）

議事

（1） 第3次光市健康づくり推進計画策定について

ア 健康・食育等に関する市民アンケート実施計画報告

イ ワークショップ開催結果報告

目的：第3次計画に市民の声を反映させるために開催

対象者：高校生から高齢期までの8グループ48名（男性18名 女性30名）

シルバー人材センター 老人クラブ女子部 障害者福祉推進連絡協議会

PTA連合会 光商工会議所 光地区労働者福祉協議会 育児サークル

高校生

実施方法：各グループごとに実施会場を設け、グループワーク形式での意見交換

テーマ：健康寿命の延伸に向けて、10年後、自分らしく豊かな毎日を送るために望ましい未来像について考える

① 健康づくりのために実施していること

② 豊かな生活を送るために必要だと思うこと

まとめ 資料配布

ウ 第2次光市健康づくり推進計画の評価と課題

健康指標3項目のうち達成できているのは健康寿命の延伸、

「健康寿命」の周知度：改善傾向、

普段から健康に心掛けている人の割合：悪化傾向

個別37項目中、目標値を達成しているものが9項目、達成していないものが

26項目、評価困難が2項目

*項目の内容は資料配布

エ 第3次光市健康づくり推進計画の目指す姿、基本理念（案）について

ワークショップ内容も考慮して、基本理念（案）が発表された

（案1）自分の健康をみつめて大好きなまち光で生きがいをみつけ元気に過ごそう

（案2）（自分も人（仲間）も）みんなが健康でこころゆったり笑顔いっぱいの

まち光

委員からの意見を参考して担当者で再度検討することになった

5. 郡市労災・自賠償保険担当理事協議会 労災自賠償医療委員会合同会議（11/28 河内山理事）

1： 山口労働局から説明・質疑応答

①健康保険の診療報酬改定に伴い労災保険の診療費算定基準の改定を行った。労災診療費算定マニュアルを県内の指定医療機関（614機関）に配布した。山口労働局のホームページにも改定に伴う資料を掲載した。

②今年度より新規に開設した医療機関、診療所に対して、労災保険センターから労災指定申請を勧奨する取り組みを行っている。

③労災診療費には労災特有の算定方法が有ることから、毎年労災保険情報センターより労災保険算実務研修会を行っている。今年度は11月21日に実施し81医療機関、145名の参加があった。

④労災レセプトの電算処理システムの普及促進について

- ・労災レセプトオンライン請求は10年前より始まっている。現在約4割がオンラインとなっているが、普及率は上がっていない。

- ・メリット

★事務の効率化 ★詳しい査定情報が得られる ★安全なネットワーク回線を利用するため個人情報流失防止につながる ★レセプト1件当たり5点の労災電子加算が算定できる（令和8年3月まで）

- ・労働局では普及促進のため未だ導入していない（請求件数の多い）医療機関にお願いに上がる予定である。

⑤自賠責保険と労災保険の治癒日及び後遺症の内容について齟齬が生じないようお願いしたい。

- ・業務中、通勤途中の相手のある交通事故で負傷した場合、自動車保険か労災保険で治療するか選択できるが、労災保険で求償事務を行う際、自動車保険と労災保険の治癒日が異なると事務処理に大きな支障が出る（求償事務：労災保険で請求があった場合、労働局は支払いを行った後に事故の相手方に対して過失割合に応じて保険会社や保険に加入していない場合本人に支払金額の一部ないし全額を請求する事）

- ・症状固定し後遺症残存時に診断書を作成した場合、労災保険と自賠責保険に書かれた内容が異なると等級の認定が変わることも有り。

⑥石綿関連疾患に対する労災保険の取り組み

石綿関連疾患は、石綿暴露から数十年経過したのちに発症することが多く、本人も気づいていないことがあり、該当する患者がいれば労働局、労働基準監督署に相談するように勧めてほしい。

2：山口労働局長に対する要望について

資料配布

3：公務災害医療の指定医療機関に関する集合契約案について

公務災害の加療後、認定、支払いまでの流れ

A.指定医療機関でない場合：支払いまで時間を要していた（2カ月位、場合によっては3-4か月かかる場合もあり）⑧に時間がかかり職場に持って帰っても請求書を県に上げるのに時間がかかり、また持って行っていない場合もあり患者に渡しても確実に支払われる訳ではない。

B、指定医療機関の場合：④（基金本部が認定）以降公務災害基金に直接請求書を送るため支払いが確実、迅速に行われる。

県医師会会員の指定医療機関登録のための協定書締結を行う。

指定医療機関登録に向けた協議について 資料配布

協定書締結に向けたスケジュールと役割分担

令和7年4月よりの運用を予定（指定病院になれる）

協定書（たたき台）の内容については資料3-3を参照

4：その他

6. 退会会員

C会員 長島一記 令和6年12月13日退会 県外転出のため

以上を報告した。

II. 協議・承認事項

1. 休日診療所当直（案）について（井上会長）

変更を希望する場合は個人的に交渉してもらう。

2. 新年理事会について（井上会長）

令和7年1月14日19時から小鉢で行う。報告事項は12月理事会で未報告の事項のみとし、協議事項があれば出席確認と同時に事務局へ提出する。

3. 職員冬季賞与について（廣田副会長）

原案通り承認された。

4. 休日診療所の薬品について（前田理事）

提案に対して協議の上、下記の通り承認された。

①期限切れ医薬品と発注不要の判断

2024年12月末で期限切れとなる医薬品について、以下4種類を追加発注は不要と判断した：

- ・アダラートCR錠 10mg
- ・ラックビー微粒N

- ・ミノマイシン錠 50mg
- ・ミオナール錠 50mg

(キプレス錠 10mgについては、臨時納品のため発注不要)

②年末年始の医薬品発注計画

2024年12月28日～2025年1月5日の長期休診期間に向け、以下4種類の医薬品を追加発注：

- ・カロナール錠 200mg
- ・カルボシステイン錠 250mg
- ・アストミン錠 10mg
- ・オセルタミビルカプセル 75mg

また、昨年度の発注実績に基づき、以下についても検討：

- ・PL配合顆粒：追加発注希望あり
- ・その他（カロナール錠 500mg、セレスタミン配合錠、トランサミン錠 250mg）：
追加発注不要

要望：流通が不足しているホクナリンドライシロップおよびカロナール細粒についても、可能な限り確保を希望。

以上を協議・承認した

月例会報告

令和6年10月22日（火）

1. ベースアップ評価料について

令和6年11月26日（火）

1. 忘年会について
2. 地域包括ケア推進事業講演会（11/14）の報告

入会会員

10月1日付

C会員 長島 一記 先生

退会会員

12月13日付

C会員 長島 一記 先生

緑友会ゴルフコンペ成績

令和6年10月14日
周南カントリークラブ

順位	名 前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	南 典文	50	49	99	19	80
準優勝	高島 光洋	56	52	108	28	80
3	兼清 光帆子	57	61	118	36	82
4	小田 達郎	55	52	107	24	83
5	佃 浩一郎	54	50	104	14	90
6	前田 昇一	55	51	106	14	92
7	吉川 真	54	55	109	16	93
8	兼清 照久	56	50	106	11	95
9	宮本 寿太郎	53	50	103	8	95
10	赤崎 信正	54	52	106	7	99
11	守田 忠正	55	60	115	10	105
12	森本 博士	53	58	111	4	107

NP ②守田 ⑬兼清 (照)

DC ⑮兼清 (照)

ドラ短 ⑧⑮ 兼清 (照)

令和6年12月15日
周南カントリークラブ

順位	名 前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	高島 光洋	51	55	106	28	78
準優勝	宮本 寿太郎	43	46	89	8	81
3	井上 亮	39	43	82	0	82
4	佃 浩一郎	47	50	97	14	83
5	森本 博士	45	47	92	4	88
6	小田 達郎	60	53	113	24	89
7	兼清 光帆子	68	59	127	36	91
8	吉川 真	59	52	111	16	95
9	兼清 照久	55	52	107	11	96
10	前田 昇一	57	54	111	14	97
11	赤崎 信正	53	51	104	7	97
12	南 典文	60	58	118	19	99
13	光武 達雄	60	68	128	20	108
14	守田 忠正	62	61	123	10	113

NP ②宮本 ⑥佃 ⑬赤崎 ⑰吉川

DC ⑧赤崎

ドラ短 前田 南

☆ これからの行事予定 ☆

1月	14日(火)	理事会	3月	9日(日)	勤務医部会市民公開講座
				11日(火)	理事会
				25日(火)	月例会
2月	4日(火)	理事会			

10 月休日診療所当番医報告

		内科系	外科系	
10月	6(日)	12	5	17
	13(日)	7	6	13
	14(月)	8	14	22
	20(日)	10	2	12
	27(日)	9	0	9
	計	46	27	73

11 月休日診療所当番医報告

		内科系	外科系	
11月	3(日)	13	14	27
	4(月)	13	9	22
	10(日)	17	2	19
	17(日)	12	3	15
	23(土)	19	6	25
	24(日)	10	3	13
	計	84	37	121

12 月休日診療所当番医報告

		内科系	外科系	
12月	1(日)	13	3	16
	8(日)	15	5	20
	15(日)	41	0	41
	22(日)	59	3	62
	29(日)	32	24	56
	31(火)	84	9	93
	計	244	44	288

● あ と が き ●

医師会新春号をお届けします。

昨年末から年始にかけて光市もインフルエンザの大流行に襲われました。全国的にも薬剤供給の不安定の中、さぞ会員の皆様も日々の診療に大変ご尽力されたことかと存じます。新年が始まりましたが、政界はハンガー・パーラメントの状態ゆえに医療政策実施も混乱を極めるかもしれません。ここは、光市医師会が一致団結して市民の皆様に喜んで頂ける医療を目指して頑張ってください。

(K.T)

発行所 光市医師会
TEL (0833) 72-2234
発行日 令和7年3月10日
発行者 井上 祐介
編集者 広報担当
印刷所 光市光井一丁目15番20号
中村印刷株式会社

10

11